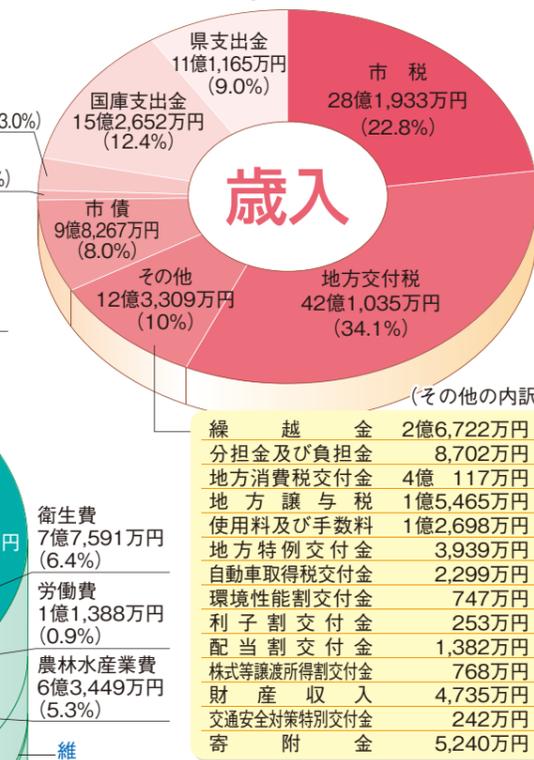


# 令和元年度の決算状況

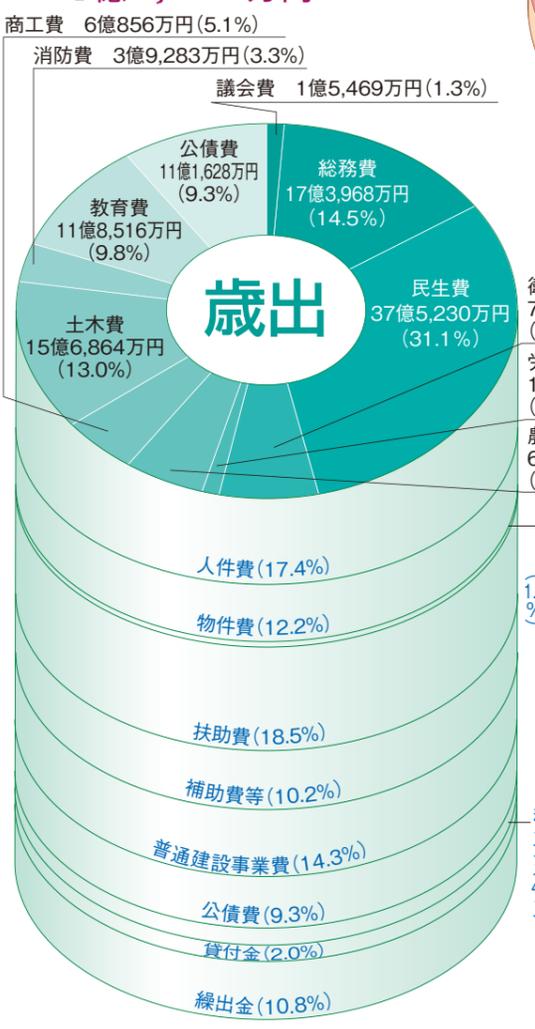
市では年2回、市の財政状況を公表しています。今回は、令和元年度の一般会計・特別会計の決算状況をお知らせします。

歳入総額  
123億4,579万円

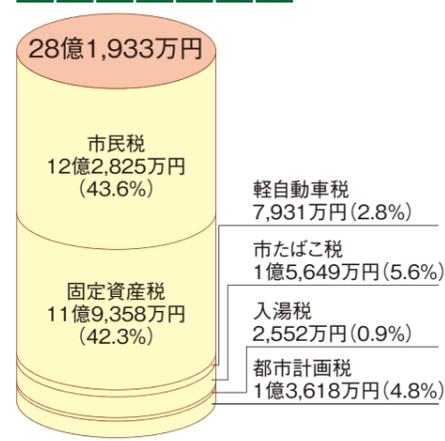


## 一般会計

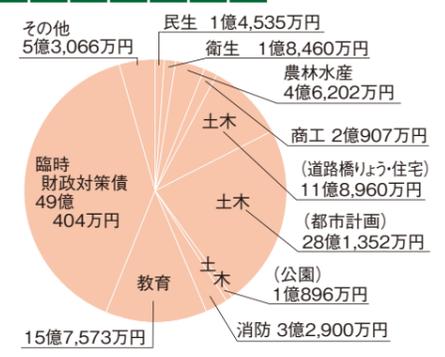
歳出総額  
120億4,242万円



## 市税の収入状況



## 一般会計 合計124億5,255万円 目的別市債残高



## 特別会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差し引き
育英資金	2,715万円	2,660万円	55万円
下水道事業	8億7,820万円	8億7,722万円	98万円
農業集落排水事業	1億6,958万円	1億6,953万円	5万円
国民健康保険	24億6,711万円	24億6,053万円	658万円
後期高齢者医療	3億2,416万円	3億2,404万円	12万円
介護保険(保険事業勘定)	28億3,272万円	28億206万円	3,066万円
介護保険(介護サービス事業勘定)	839万円	839万円	0万円
市有林造成事業	5,922万円	5,849万円	73万円

## 市有財産の状況

(令和2年3月31日現在)

建物	14万7,791㎡
土地	2,255万388㎡
立木	30万6,241㎡
基金	
現金・預金等	27億5,827万円
うち財政調整基金	14億2,167万円
うちその他の基金	13億3,660万円
土地	2,951㎡
有価証券	3億1,400万円
出資金	3億8,133万円
債権	1億9,730万円

## 市債残高の状況

一般会計	124億5,255万円
下水道事業	53億7,794万円
農業集落排水事業	13億2,046万円
市有林造成事業	4,090万円
合計	191億9,185万円

## 指標でみる財政事情

	経常収支比率	財政力指数
R1年度 勝山市(速報値)	92.7%	0.44
県内9市平均(速報値)	93.2%	0.64
H30年度 勝山市	94.2%	0.45
県内9市平均	93.1%	0.64
全国平均	92.4%	0.64

## 財政健全化判断比率

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
勝山市(速報値)	—	—	8.5	80.2
早期健全化基準	14.08	19.08	25.0	350.0
県内9市平均(速報値)	—	—	8.6	85.3

【実質赤字比率】一般会計などの実質赤字が標準財政規模(地方公共団体が自由に使える財源の標準的な収入)に占める割合。サラリーマン家庭に例えると、一年間の収入と支出の差引において赤字が生じた場合、赤字額が

【実質公債費比率】一般会計(一般会計)の公債費(借入金)が標準財政規模に占める割合。1か月の家計に例えると、食費や家賃、光熱費、水道代、ローン返済など毎月決まって支払わなければならない経費の合計が、給料総額に対してどの程度占めるかをあらわしたものです。

【経常収支比率】財政構造の弾力性(余裕)をあらわしたものです。毎年経常的に収入される財源のうち、人件費・扶助費・公債費など、必ず支払う経費の割合。【連結実質赤字比率】一般会計(一般会計)だけでなく、その他の特別会計(含む)の実質赤字が標準財政規模に占める割合。【将来負担比率】一般会計などが将来負担すべき債務が標準財政規模に占める割合。別居している子どもを持つ家庭に例えると、親のローンの残高、子どものローンの残高(親が肩代わりして返済する額)、家族の将来の冠婚葬祭などに係る経費の総額から、それに充てることができる財源(貯金など)を差し引いた額が、その年の給料総額に対してどの程度占めるかをあらわしたものです。